

平成 15 年 8 月 13 日

各 位

会 社 名 和 弘 食 品 株 式 会 社  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 和 山 明 弘  
 ( 登 録 銘 柄 ・ コ ー ド 2 8 1 3 )  
 問 合 せ 先  
 役 職 ・ 氏 名 取 締 役 管 理 本 部 長 市 川 敏 裕  
 電 話 番 号 0134-62-0505 ( 代 表 )

## 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 15 年 12 月期(平成 15 年 1 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日)の業績について、平成 15 年 2 月 19 日付当社「平成 14 年 12 月期決算短信」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

### 1. 平成 15 年 12 月期中間業績予想数値の修正(平成 15 年 1 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 予 想 ( A )	2,428	74	16
今 回 修 正 ( B )	2,263	86	1
増 減 額 ( B - A )	165	12	17
増 減 率	6.7%	16.2%	106.2%

### 2. 修正理由

売上高につきましては、自社製造の「天然エキス」・「だし」などの独自原料を活用した本物志向・天然志向・健康志向の商品開発を推進し、主要取引先である食品メーカーへの活動と伴に、大手外食企業やコンビニエンスストア向けの提案型営業活動を積極化すると伴に、政策的な見地から売上構成の見直しを図ってまいりました。その結果、2,263 百万円(当初予想比：165 百万円の減少)となる見込みであります。

経常利益につきましては、昨年増設統合した北海道工場の本格稼働による生産効率の改善などによって 86 百万円(当初予想比：12 百万円の増加)となる見込みであります。

中間純利益につきましては、過年度役員退職慰労引当金繰入額の計上などを予定し 16 百万円と見込んでおりましたが、上記理由などにより 1 百万円(当初予想比：17 百万円の増加)となる見込みであります。

3.平成 15 年 12 月期通期業績予想数値の修正(平成 15 年 1 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 予 想 (A)	5,412	365	149
今 回 修 正 (B)	5,140	337	147
増減額 (B - A)	272	28	2
増 減 率	5.0%	7.6%	1.3%

4.修正理由

下期におきましても上期と同様に提案型営業活動を積極化いたしますが、政策的な売上構成の見直しを併せて実施することから売上高は5,140百万円となる見込みであります。

経常利益につきましては、売上高のダウンによる収益低下を製造経費その他諸経費の削減効果等によりカバーし337百万円となる見込みであります。

当期純利益につきましては、法人税特別税額控除等によりほぼ前回予想に近い147百万円になる見込みであります。

5.ご参考：前期の実績(平成 14 年 1 月 1 日～平成 14 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
中間期(1/1～6/30)	2,244	16	10
通 期(1/1～12/31)	5,064	330	109

以上